



KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2020~  
2021年度  
テーマ

国際ロータリー 「ロータリーは機会の扉を開く」 R.I.会長 ホルガー・クナーク

地区方針 「ロータリーは無数の可能性：情熱で夢を未来に届けよう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 硯川昭一

熊本グリーンRC 「ロータリーの夢に向かって情熱を持って挑戦しよう！」

熊本グリーンRC会長 荒木一之



ロータリーは機会の扉を開く

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30  
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：荒木一之 ■幹事：河野景治 ■会報担当：田中慎二  
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

## 熊本グリーンロータリークラブ週報

第1385回

令和2年8月17日

2020-2021年度 第6回

【例会】

### 1. 閉会・点鐘 18:30

### 2. 食事と交歓

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは音楽のみを流します。

・「奉仕の理想」

来訪者紹介 (荒木一之 会長)  
なし

会長スピーチ (荒木一之 会長)

会長スピーチ 5. 先週の土曜日 8月15日は終戦記念日でした。戦後75年になります。私は戦後世代ですが、戦争を体験されている方も少なくなって来られ、その体験を語る方も減り、近年はいかにその経験を伝え、今後戦争が無い世界になるよう後世に戦争の悲惨さを伝えていくという話をよく聞きます。

日本のロータリークラブは1920年(大正9年)に米山梅吉がロータリーの精神に共感し、東京で初めて設立しました。しかしその後日中戦争、太平洋戦争が始まります。私はロータリーというアメリカ発の組織が戦中、戦後の激動の時代、どうなったか気になったので調べてみました。大正から昭和にかけて米山梅吉が東京

ロータリーを作った後も日本には大阪、神戸、名古屋、京都、札幌、福岡、とロータリークラブが次々と生まれました。昭和14年には熊本にもロータリークラブが誕生しました。当時のロータリーソングは英語、初期のころ会場内会話は英語だったそうです。また君が代、日本の国旗はありませんでした。

1925年に治安維持法が交付され、政府は反体制運動の抑圧を狙って思想、結社、運動の自由をはく奪し、国の方針に従わないものはことごとく排除しようとしてしました。その中でロータリークラブもアメリカ発の敵性クラブだったのです。

日本のロータリーも本部はアメリカにありスパイ活動を行っていると言われ、さらにロータリークラブの実態はフリーメーソンであるところじつけられました。

フリーメーソンとはイギリスで生まれた世界市民主義、自由主義的友愛団体で秘密主義の為、政治的、宗教的に迫害を受けた歴史があります。

1935年にはポールハリスも来日しています。しかし同年、国家社会党という政治団体から「ロータリーは国家思想に反するフリーメーソンの外郭団体だ」と決めつけられ、その国家社会党との話し合いで「例会で日の丸を掲げ君が代を

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

### 卓話予定

8/24 「第3回クラブ協議会」★小糸興紀ガバナー補佐訪問

8/31 例会取り止め(定款第7条第1節に基づき)

9/7 硯川昭一ガバナー公式訪問 ★11:40集合/12:10~食事

12:30~13:30 公式訪問

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

歌うこと」で例会を続けていくことが出来たとあります。

またそれまで英語で歌っていたロータリーソングを京都地区大会での人選作より「奉仕の理想」「我らの生業」が選ばれ、歌い継がれています。今でも歌は国歌斉唱と共に続けられており当時のさまたげられた過去から始まっている事をおもうと感慨深いです。

1940年(昭和15年)には日本ロータリーの創始者米山梅吉は軍当局に呼び出され、ロータリーの組織機構は日本帝国に対する反逆であると極言され、各地方のクラブも続々と解散し東京クラブも解散に追い込まれました。当時37あったクラブも、名称を変えたりして残ったクラブが29クラブあったそうです。例えば札幌ロータリークラブも札幌機能クラブ、札幌水曜会に名を変え、他にも横浜同人会、東京水曜クラブ、福岡清和会などと名を変えて例会を続けていたそうです。

大阪ロータリークラブも大阪金曜会と名を替え、自発的に国際ロータリーを離脱し精神、綱領、組織をそのまま維持するとして活動を続けていたようです。

その当時の社会奉仕事業の例としては札幌市銃後奉仕会に100円寄付、札幌育児園、広島天使園、札幌養老院に50円寄付とあります。また例会での卓話も特高(特別高等警察)に先に届け出を出して検閲受けて行われていたようです。

1944年(昭和19年)には毎月第一例会に、国民儀礼として皇居遥拝国歌斉唱、軍人勅諭奉読、黙とう祈願、を行うと決められたようです。今では考えられませんが、ここまでしなければ、例会を保持出来なかったようで、当時「隠れキリシタン」と呼ばれた所以です。戦争が終わるとすぐに国際ロータリーへの復帰の機運が巻き起こり、国際ロータリーに陳情しました。しかし戦争を仕掛けた国として相手にされなかったようです。そんな中、日本のロータリーを同情する声もあり事務副総長で後の名事務総長と呼ばれたジョージ・ミーンズが日本に来て調査、戦争中も名を変えて例会を続けていたことが認められて晴れて1949年(昭和24年)に国際ロータリーに復帰しました。東京ロータリーは日本のロータリーの再建に尽力したジョージ・ミーンズを名誉会員としています。以上ロータリーの戦前、戦中、戦後の動きから現在のロータリーソングの始まりを調べてみました。ロータリーの

精神を尊び、迫害にも負けず、続けて来られた先達を思い、終わらせていただきます。

## 幹事報告 (河野 景治 幹事)

### ■報告事項

- 18/24(月)「小糸興紀ガバナー補佐訪問・クラブ協議会」18:30~例会/19:00~クラブ協議会
- 8/31(月)「定款第8条第1節に基づき」例会取り止め
- 9/7(月)「硯川昭一ガバナー公式訪問」★12:30~13:30に例会変更

### ■報告事項 (その他のロータリー関係)

- ①12013~14年度ガバナー 赤山武興様(人吉中央RC)が8月15日(土)(享年80歳)にご逝去されました。

通夜 2020年8月17日(月)16:00~18:00

葬儀 2020年8月18日(火)9:00~11:00

場所 香花堂 人吉斎場

喪主 ご令嬢 赤山聖子様

- ②210/3(土)ロータリー財団部門セミナー中止のお知らせ

### 【例会変更・取り止め】

#### <例会変更>

#### 【熊本西稜 RC】

8月の例会は、コロナウイルス感染流行のため、Zoom使用例会に変更します。

#### <例会取り止め>

#### 【熊本平成 RC】

8月19日(水)の例会は、コロナウイルス感染流行のため、例会を取り止めます。サイン受付は行いません。

#### 【熊本中央 RC】

8月21日(金)の例会は、コロナウイルス感染流行のため、例会を取り止めます。サイン受付は行いません。

#### 【熊本西 RC】

8月25日(火)の例会は、クラブ定款第7条第1節に基づき、取り止めます。なお、サイン受付は行いません。

## 出席報告

(西村和真文クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会員総数	21名	出席率
8月17日	出席免除会員数	1名	70.00%
	計算上会員数	20名	
	出席会員数	14名	
8月3日	前回の出席会員数	15名	85.00%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	17名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・8/3 Zoomにて例会参加 石浦 君 ・8/12 熊本東南RC 仙波 君			

	会員総数	名	出席率
8月10日	出席免除会員数	名	休会
	計算上会員数	名	
	出席会員数	名	
7月27日	前回の出席会員数	13名	75.00%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	15名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・8/11 熊本東RC 仙波 君 ・8/12 熊本グリーンRAC web例会 本田 君			

## 委員会報告

### ●熊本グリーンRAC「チャリティーボーリング大会」について

報告者:山下佳介青少年委員

8月第2例会 7月豪雨災害チャリティーボーリング大会

日時:8月29日(土) 14:00～

場所:スポーツ熊本 大劇会館

※豪雨災害にて被害にあった人吉RC、RACへのチャリティーボーリング大会を開催いたします。本例会で集まったお金はすべて、例会の開催で必要とされる備品購入等を目的として、人吉RC、およびRACへ寄付いたします。 ※開催に際し、コロナウイルスの感染対策を十分

に実施した上で開催させていただきます。そのため、例会日までの間に体調を崩された方につきましては、MUをご遠慮頂きたいと思っております。

## スマイル

(山口 翼クラブ管理運営委員

(スマイル担当長))

### ●荒木 一之 君、河野 景治 君

「本日は上田会員には卓話を頂き、感謝申し上げます。」

「猛暑到来のお盆でしたが、会員の皆様いかがお過ごしでしたか。熱中症とコロナ感染 対策の対応、そして皆様のお体のご自愛を祈念し、スマイル申し上げます。」

### ●上田 観一 君

「先日の熊日の朝刊で十時さんの記事を拝見しました。やっぱり凄い人です。熊本地震の際にも一千万円寄付されていました。」

「前回、妻の誕生祝い頂きありがとうございました。」

### ●田中 純司 君

「暑いですね、上田会員、卓話ご苦労様です。」

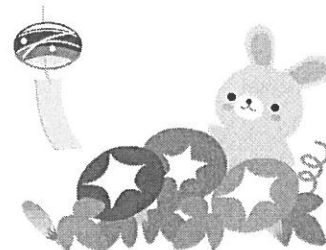
### ●松村 秀逸 君

「人吉では38, 5° Cあさぎり町では、38, 4° Cと最高温度、熊本では37.8° Cととにかく暑い日が続いています。皆様くれぐれも体にご気を付けて下さい。」

「本日の卓話者、上田観一様に心から感謝します。」

### ●西村 和真 君、栗山 義則 君、山口 翼 君、田中 慎二 君

「猛暑が暫く続くみたいで、こまめに水分補給を心掛けて下さい。上田会員の卓話楽しみです。」



### 3. 例会プログラム

卓話

卓話者 上田 観一 会員

演題 「私の人生」



皆様 こんばんは 本日の会員卓話を、先週金曜日に山下佳介会員から急に依頼されて、三日後のクラブ会に、考える時間もなく「どうしたものか」と悩みましたが、「日頃接する事のできない異業種の方の話を聴く事、そして話す事により自分自身の視野がひろがり自己啓発が出来る事につながる。」といった、ロータリークラブの卓話の意義を思い起こし、お引き受け致しました。

しかしながら、大した経験も教養も持ち合わせていないために私の仕事の話、仕事を通して知り合った人々との関わり合い等をお話しさせていただきます。

私は大学の工学部建築科を卒業後、東京で今の仕事と同じ店舗工事を主とする会社へ入社致しました。そこで3年位修行をして、仕事の面白さを感じ始めていた頃、実家の父から連絡があり、「交通センターの大規模改造があり、それに伴う店舗の増設等でとても手が回らないため、手伝ってくれないか」という事でした。東京での仕事はホテルや、ブティック、宝石店、レストラン、等面白い仕事が多く、まだまだ都会での経験を積みたかったのですが、父の要望が強かったので、帰省致しました。

帰ってみると、かなりの店舗から、依頼があり、図面を引きまくり時間との戦いで、確か11店舗を同時にお引き受けする事が出来、施工もかなりのハードスケジュールでこなしたのを覚えております。若く体力があったので出来た事だったと思います。その年の秋交通センターからの帰りに消防車のけたたまし

いサイレンの音が響き下通りの方へ足を走らせると下通り方面で煙が白く炎々と立ち上りデパートの3~4階から人が飛び降りる光景を目に致しました。

死者が100人を超す日本のデパート火災では史上最悪の大惨事でした。この火災をきっかけに消防法の法令改正がなされ我々の業界にも深く影響を及ぼしました。

仕事の営業はほとんど父がやっており、小さな会社でしたので、社員2~3人と一緒に図面化したり見積もりをし、現場監督に入るといった日々でした。そんな日々をおくっている内に、それまで父がやっていた熊本の商店街だけの仕事ではいずれ限界が来ると思い、デザイン性や技術力をアピールして福岡に営業に行きましたが、なかなか相手にしてもらえずに苦しい時期が続きました。それでも、地道に仕事を続けていますと、Aという店舗をなし終え、お客様に満足して頂きますとそのお客様から次のB・Cと紹介して頂く事が出来ます。人と人のつながりの不思議さにご縁を感じられずにはおられません。

そんな中で1987年に福岡に事務所を開き、少しずつ行動範囲を広げ商業施設の店舗作りのグループにも参加して、関西・関東まで手を広げる事ができるようになりました。東京で仕事をしていた仲間も全国に散らばっておりその人達のつながりで、ありがたいことに今も仕事を頂いております。

個人的には35歳から40歳まで、青年会議所に入会しておりました。青年会議所時代は日本青年会議所に出向し全国のJCの会員及び先輩方と知り合えました。そこではまさに「目から鱗が落ちる」と言いましょうか、同世代でありながらビッグな志向性・年収の高さ・高級車や持ち物や食べ物の嗜好等が私とは本当にかげ離れておりました。丁度日本中バブルの泡が立ち、浮き立っていた時代でした。派手な生活を望んだ訳ではないのですが、ビッグな志向性は絶対に必要だと考え、店舗に関する様々な勉強、そして資格を取りたいと決断しました。

1級の建築・商業施設士・インテリアプランナー・インテリアディレクター等の資格を取り各々の会に入会していろんな方々と接する事により人間としての器も少しずつ大きくなってきたように思います。

JC卒業後「グリーンロータリークラブ」が新たに作られるというお話が、三陽株式会社の木下康氏より紹介がありました。当初木下

氏も私の父も熊本クラブ会員でしたが、私はグリーンロータリークラブを選び入会致しました。熊本に帰ってきてから、下通り・上通・安政町の友人たちと(ほとんどが商店主の2代3代目)勉強と遊びの会を作り行動していた事を思い出します。綿万の古賀さん・大橋時計店の大橋さん・大宝堂の布田さん・同人堂の上野さん・うしじま酒店の牛嶋さん等他12~13名で毎月1回の会でした。ほとんどの方は熊本ロータリークラブへ入会されています。私はグリーンクラブを選びましたが、グリーンクラブを選び本当に良かったと思っています。グリーンロータリークラブは小さなクラブですが、皆様仲良く、合唱団やグリーン農園での収穫祭等の活動や10年~30年のそれぞれの記念式典には、皆で力をあわせて工夫を凝らした事等が心に残っており、又奥様方同士も仲が良く本当に素晴らしいクラブだと思います。

平成4年にバブルがはじけた年にその前から計画しておりました、安政町から工業団地への事務所兼家具の工場建設に伴う移設をおこないました。安政町の事務所はどうしても手狭であり家具製作は全て外注だった為に、どうしてもやりたい工場建設でしたがバブルがはじけ、それまでの仕事の内容が変わってきました。どの業種でも同じですが低価格競争の時代になってきました。かなりの借金を抱え大変な思いもしましたが、自社家具工場を持った事により外注依頼をしなくてもよくなり結果的には良かった事になりました。ようやく借金も返し終わりホッとする間もなく今度は、リーマンショックに見舞われます。世界的に経済は大混乱となり、株価の暴落・受注の激減・プロジェクトの打ち切り等、台風のような強烈な景気後退と「なんでこんな目に・・・」と思わずにはいられませんでした。そんな思いではありましたが、やはり人と人のつながりはありがたいものでグリーンロータリーの会員であった岡崎氏よりセルモの仕事を紹介して頂いて、セルモの結婚式場や玉泉院の工事等沢山させて頂きました。岡崎氏は亡くなりましたが、セルモの仕事は今も継続させて頂いております。又日本店装チェーンや商業施設会等の紹介等でハウスメーカーのショールーム等を受注。全国に知り合いがおりますのでメーカーの様々な地域での展開にも、力を発揮する事が出来ております。

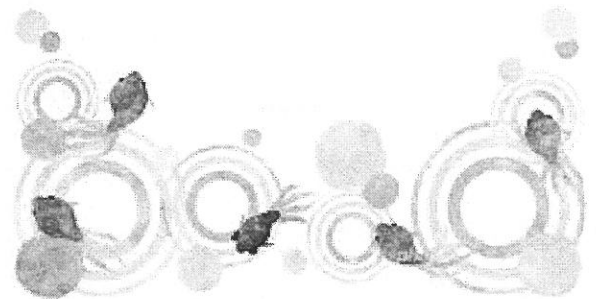
15年前に商環境ネットワーク(株)という別

会社を設立致し、私共には出来ない事業を進めております。グリーンロータリーの会員でありました、福島和美社長が今年3月に退任いたしましたので、今年度から私の三男に社長を任せる事になりました。三男はまだ34歳で社長としての器はまだまだな上に、社長就任と同時期にコロナ渦に巻き込まれる苦境にさらされております。しかし私の経験しました人と人のつながりを大切にして、きちんとした仕事をやっていけば、どんな時でも手を差し伸べてくれる人がいてくれる事を身をもって知ってほしいと思っております。

私の拙い卓話ではありましたが、ご清聴に感謝致します。最後にひとつ自慢させて下さい。グリーンロータリー歴31年になりますが、いまだ無欠席で褒美の蜂楽饅頭を家族や社員に食べてもらえる事を喜びにしております。

#### 4. 閉会・点鐘

例会終了後、臨時理事会開催。





## 1. 寄付金速報 —2020-21年度のスタートは?—

2020-21年度の寄付金は2億2,600万円、前年度と比べ約460万円の減少(普通寄付金:4.1%減、特別寄付金:3.5%増)となりました。前年との比較では減少となったものの、7月単月の寄付額を直近10年間の平均と比較すると、特別寄付金は最高額、普通寄付金でも550万

円ほど多い結果となっています。新型コロナウイルス感染症が再拡大する中であるにもかかわらず、皆様の今までと変わらぬご支援に心より厚く御礼申し上げます。

今年度も引き続きご支援賜りますよう宜しくお願いいたします。

## 2. カンボジアの子どもたちに読書習慣を

第2750地区(東京都)米山学友会では今年2月、カンボジアの子どもたちに本を読む習慣を身に付けてほしいと、ミニ図書館や文房具、また、サッカーボールなどスポーツ用品を小学校へ寄贈する奉仕活動を行いました。



寄贈された本を夢中になって読む子どもたち

首都プノンペンから車

で1時間ほど離れた村にあるSdau Kanlaeng小学校。70年以上の歴史があり、幼稚園生から小学校6年生までの約900人が通っています。校舎が老朽化し、子どもたちは午前と午後の二部交替制で学ぶことを余儀なくされています。

2月14日、学友会を代表してカンボジアに向かった陳 瑤直前会長

(2012-14/四日市東RC)は、「コロナのため寄贈式の延期も考えたが、子どもたちの期待にどうしても応えなかった。暗いニュースが多いなか、少しでも心が温まる報告ができて嬉しい。

ロータリアンや学友会の皆さんへ子どもたちの笑顔を届けたい」と、語ってくださいました。

なお、同学友会では同月、中国湖北省の総合病院へ防護服100着と医療用マスク1,000枚のほか、義援金を届ける活動もしています。

## 3. 2021学年度奨学生の募集開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で576校(前年度558校)。指定校からの被推薦者数は1,894人(同1,821人)で、この中から新規奨学生約630人が選ばれます。今回、初指校は10校。また、5地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、13地

区(同15地区)32校(同33校)となりました。各地区委員会では毎年、大学説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に適う多様な人材を採用しようと努力しています。当会からは8月7日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています。